

平成19年度一般会計7月補正予算

【安心】「備えあれば憂いなし」安全・安心戦略

(単位：千円)

事業名	平成19年度 補正予算 ＜累計＞ (前年度当初)	補正予算の概要	所管課
34 (特) 医師確保緊急対策事業	11,335 ＜11,335＞ (0)	小児科・産婦人科や地域中核病院の医師不足に対応するため、緊急な医師の配置に結びつく対策を講じる。 ・県内の小児科・産婦人科で後期研修を受ける臨床研修医に対し研修資金を貸与（4年間で36人） ・地域中核病院に2年間勤務後の診療技術修得のための国内外研修経費に対し助成（5年間で25人）	医務課
35 広域救急搬送体制整備事業	4,009 ＜10,221＞ (10,920)	【特】事故等による被災者の救命率向上や後遺症の軽減を図るため、防災ヘリ及び救急車に医師・看護師が同乗し、災害・事故現場で救命措置等を行う派遣医療チーム（大分DMA T）を編制する。	医務課
36 (新) 病院群輪番制病院施設整備事業	15,956 ＜15,956＞ (0)	休日及び夜間における重症患者の受入体制を強化するため、病院群輪番制病院である新別府病院、酒井病院（中津市）及び大分赤十字病院が行うICU（集中治療室）の整備等に対し助成する。	医務課
37 (新) がん診療施設整備事業	90,489 ＜90,489＞ (0)	がん医療の機能強化を図るため、大分赤十字病院が行う診療棟及びがん病棟の施設整備に対し助成する。	医務課
38 (新) 救命救急センター設備整備事業	220,040 ＜220,040＞ (0)	救急医療体制を強化するため、アルメイダ病院が行うMRI装置等医療機器の整備に対し助成する。	医務課
39 (新) 骨髄移植施設整備事業	4,184 ＜4,184＞ (0)	ドナー（骨髄提供者）からの移植体制を強化するため、アルメイダ病院が行う病室の整備に対し助成する。	健康対策課
40 (新) 感染症検査体制整備事業	9,240 ＜9,240＞ (0)	〇157など広域化する感染症の初動対応を迅速かつ的確に行うため病原体の遺伝子情報をデータベース化し他県と情報交換するシステムを整備する。 ウイルス性肝炎及び性感染症の早期発見、早期治療を促すため、県民保健福祉センター及び保健所で無料検査を行う。	健康対策課
41 (梓) 食物アレルギー対策事業	1,495 ＜1,495＞ (0)	食物アレルギー対策を推進するため、県内におけるアレルギー疾患の現状と行政に対する県民ニーズについて実態調査を行う。	健康対策課
42 (新) こころの緊急支援活動推進事業	1,265 ＜1,265＞ (0)	事件・事故発生後に被災者や関係者が受けるストレス障害を最小限に抑えるため、現地に向いて被災者等の心理的サポートを行う「こころの緊急支援チーム」を編制する。	障害福祉課

平成19年度一般会計7月補正予算

【安心】「備えあれば憂いなし」安全・安心戦略

(単位：千円)

事業名	平成19年度 補正予算 <累計> (前年度当初)	補正予算の概要	所管課
43 自殺・うつ対策推進事業	2,998 <2,998> (0)	自殺の予防を図るため、関係団体による対策会議を開催するとともにいのちの電話など相談機関が相互に連携し適切な対応を進める。 精神科のない地域における初期うつ病の治療体制を整備するため、うつ病治療に熱意のある開業医の研修等を実施する。	障害福祉課
44 洪水避難情報周知事業	20,060 <20,060> (0)	洪水による人的被害を防ぐため、浸水想定区域、避難場所・経路等を明示するハザードマップを作成する市町村に対し助成する。 夜間でも視認性が高く危険度を確認できる水位表示板を洪水の恐れがある河川に設置する。	河川課
45 (単) 急傾斜地崩壊対策事業	224,503 <335,603> (329,736)	がけ崩れなど急傾斜地の崩壊による災害から住民の生命や財産を守るため、国庫補助事業の対象とならない急傾斜地の法面对策工や擁壁工等を実施するとともに、市町村実施事業に対し助成する。	砂防課
46 (再掲) 県有建築物技術モニタリングシステム構築事業	8,165 <8,165> (0)	県有建築物の長寿命化及び安全性の確保を図るため、大規模県有施設の施設・設備等の日常の維持管理を統一的に監視するマニュアル等を作成する。	施設整備課
47 交通安全施設整備費	306,573 <674,589> (627,411)	交通の円滑化を図り道路交通の安全を確保するため、信号機や道路標識など交通安全施設の整備を行う。 【新】交通量の増加等により急速に摩耗している道路標識を2ヶ年で緊急整備	交通規制課
48 110番通信指令システム整備事業	0 <17,325> (0)	110番通報に迅速・的確に対応するため、発信地を地図上に瞬時に表示・指令できる機能等を取り入れた新通信指令システムを整備する。 (20年4月運用開始) 〔債務負担行為 725,073〕	地域課
49 地域防犯力強化育成事業	4,575 <4,575> (0)	旧町村部地域の安全・安心を確保するため、防犯ボランティア団体の活動拠点となる青色門灯や活動用備品を備えた「まもるステーション」を設置する。 学校・地域等と連携した非行防止・防犯対策を行うため、「スクールサポーター」を配置する。(2名)	生活安全企画課 地域課 少年課
50 地域ぐるみの学校安全体制整備事業	12,674 <14,746> (27,011)	児童・生徒の学校内や登下校時の安全を確保するため、県内全ての小学校328校(離島を除く)において、通学路や学校周辺を巡回する地域学校安全指導員(スクールガードリーダー)を配置する。(37名)	体育保健課
51 昼間の消防力強化事業	12,350 <12,350> (0)	地域の事業所等で結成される「消防団応援隊」の設置を促進し旧町村部における昼間の消防力を強化するため、応援隊の初期消火装備品等を整備する市町村に対し助成する。	消防保安室

※ (特) は「おおいの挑戦事業」、(新) は「新規事業」、(枠) は「部局枠事業」